

野沢温泉スキー合宿04報告記

人生は、スキーとともにある。

野沢温泉スキー合宿は、生きる証を確認する行事である。

年とともに、スキー技能のさらなる向上を確認するとともに、

新たな課題を見つけることが、人生へのエネルギーを生む。

世話人：青柳（11期） 森川（11期）

田村（0期）・柴田（8期）・保田（9期）・上村（11期）・加藤（11期）・片田（11期）・小山（11期）

・芝田（11期）・守内（11期）・辰野（13期）・上馬（15期）・宇野（15期）・舟田（15期）

■青柳さんには「カービングらしく滑ったら？」なんて、今回もアドバイスされましたが、私自身は、今回はスカイラインを余裕最速で降りられたし、夕方には筋肉痛で足へロへロが二日目も大丈夫…靴前に体重を掛けることを覚え、自覚できる進歩があったんで満足できましたです。ハイ。

■潔君へ 五体満足で帰れましたか？スキーは、スピードが伴い、スキー場へ通わなければ上達しないスポーツだから、環境がものをいいますね。遅くに始めた事例も聞けけれど、その場合も、場数を踏むのが必須になります。私は制御出来るスピードまで。そして、雪国であるから、「やりたい」の気持ちを維持していないと、家に籠もる方向にベクトルが動いてしまうから…

■3つか4つ温泉をはしごしたのですが、服を脱いだり着たりするのがとても面倒。水着のまま

移動したい気分ですね。

■どれもいいお湯でしたが、1つ、かなり熱いのがありまして「そっとしてろ」「お湯を動かすな」という指示がでます。体の表面のお湯は体温近くまで下がるので液流がなければあまり熱く感じません。それと、皆で入ると人間の体はけっこうな熱容量なので湯温も下がります。というわけで、「ほーいい湯だった」と上がるわけです。

■だが、天は予想もつかない仕打ちで試練を与えた。それは、完璧な晴天ながら、ゴンドラを止めた春3番の強風と翌日再びゴンドラを止めた、台風なみ低気圧による大吹雪だった。お陰で、野沢最良のトレーニングバーンであるやまびこゲレンデは、21日の午後に滑れたのみ。また6キロのダウンヒルで実力を試せるスカイラインコースも、わずか4回の滑降に留まったのだった。

■今回の野沢では、新カービングターンの完成を果たすことは出来ず、フェーン現象によるベタ雪と、ブリザードによるアイスバーンと新雪は、より力強いエッジングとバランス良い体重移動の必要性を突きつけ、新たな課題を与えたもうたのだった。

■ただ、猛吹雪下のスカイラインコースの滑降では、スピードに負けず恐れることなく斜面に突っ込むことができ、壁を一つ越えられたと実感できたことは、大きな収穫であった。

■田村さんと舟田さんには、ワザワザそのためのユニホームを用意され大サービスをして頂きました。ワインシュタイン田村によるDr. 野口のフラスコ吟醸酒は抜群の美味しさ。着飾った節子大宗匠のお手前の素晴らしさに感嘆し、スキーの疲れも癒されたのでした。

今年もやって来た！！

野沢温泉スキー合宿05 予告

—NEW!! オフピステのブナ林の滑降—

と自然のままの斜面

日程●2005年2月26日(土)～27日(日) (前後いずれか延長して、2泊3日がお勧めです)

場所●いつもの 野沢温泉スキー場&共同温泉浴場13湯

宿泊●いつもの リゾートハウス ふるさと (宿泊代は、一泊2食付 約8000円)

長野県下高井郡野沢温泉村6556 電話 0269-85-2241

幹事長●11期 森川 功 同代理 青柳健二

2005スキー合宿のモットー●

「人に優しく、自然に優しいスキー!!!」

申し込み●2004年2月6日(日)までに

Eメール/電話にて、上記 幹事長/同代理へ申し込み下さい。

KENAOYAGI@aol.com (青柳) 048-481-0275

isaom@bl.mmtr.or.jp (森川) 594-22-0353

※和室2部屋を確保していますが、家族参加の場合は別室を確保しますので、その旨申し込み下さい。

※野沢温泉スキー場、リゾートハウスふるさとの情報は、各ホームページを参照して下さい。

(本日の積雪情報から宿の場所まで確認できます。)

<http://shinshu.online.co.jp/nozawa/> <http://www.nozawa.com/furusato/>

【世話役・青柳氏のひとりごと】

「新潟中越地震の被災者を温泉に招待してカブけた野沢温泉の意気を称えたい!!!」

「野沢温泉スキー場の魅力は、抜群の雪質と多彩なゲレンデ、全長6キロのスカイラインコース」

「毛無山山頂からのスキー専用ゲレンデやまびこコース、

そして新たに、オフピステのブナ林の中の滑降ができるようになったそうです」

「OB合宿の楽しみは、なんとといっても、加賀の姫様の御点前によるお茶会と、

合津のワインシュタインのワインと語りを楽しんだ楽しい酒宴」

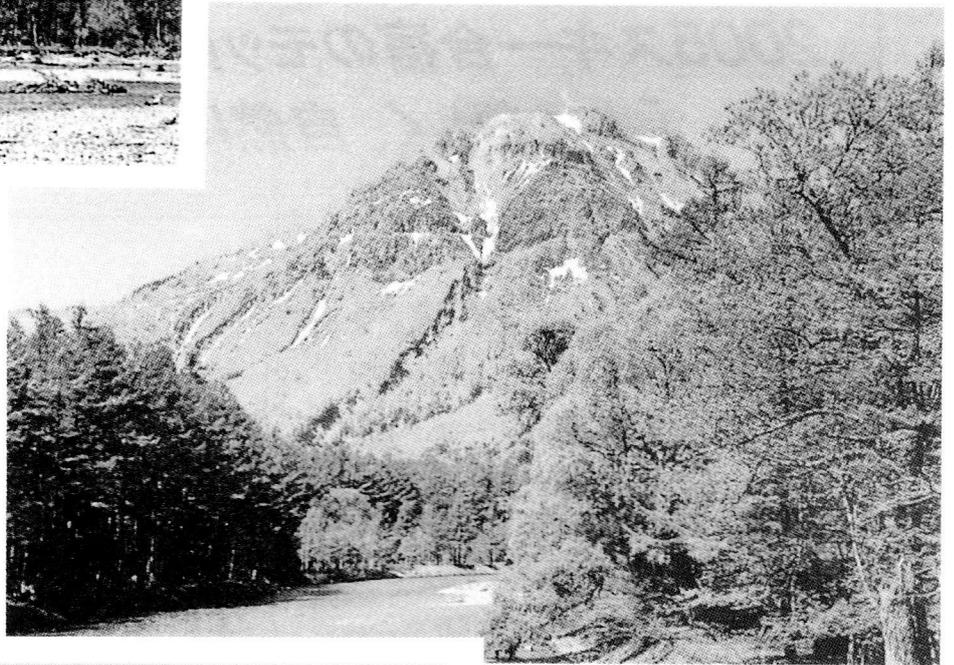
「さらに、さらに、かけ流し100%の天然温泉の共同浴場巡り」

多数のご参加を期待していま～す!!!

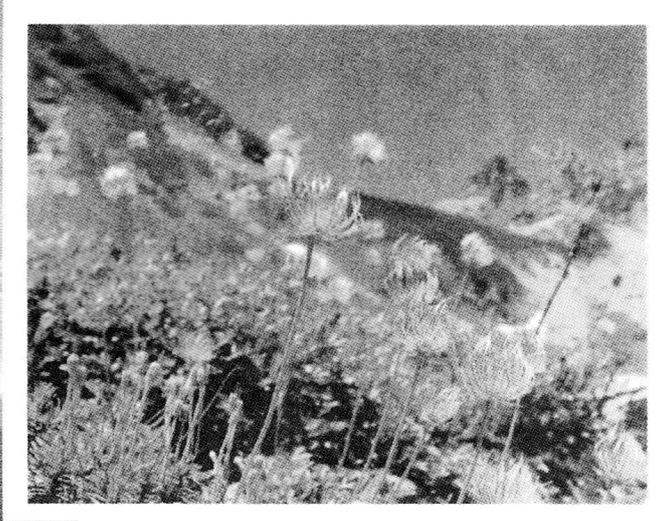
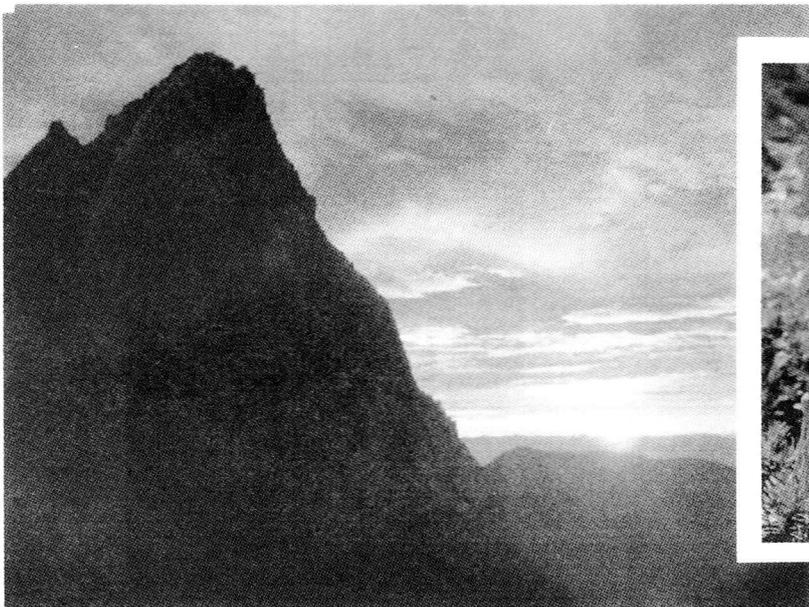


やまざと写真館

8期 柴田 勝之



11期 青柳 健二



前田先生法学部長お祝い会

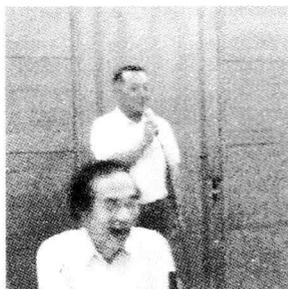
日時 2004年7月3日(土) 19:00～

場所 金沢日航ホテル 5F「オーキッドルーム」

出席者 前田先生、奥名(15)、舟田(15)、梅(19)、久富(20)、深田(20)、大野(21)、梅(21)
森(22)、名倉(23)、鳥越(23)、中川(23)
荻田(4回生)、池田(4回生)、岩田(4回生)、敵田(4回生)
三田村(3回生)、竹内(5回生)

プログラム

1. 開会挨拶
2. 乾杯 久富
3. 参加者自己紹介
4. お祝いのメッセージ
奥名、舟田、梅、三田村
5. 前田先生へのQ&A
6. 記念品贈呈 大野直子事務局長
7. 前田先生挨拶
8. 中締め OB会役員 深田さん
9. 閉会挨拶



前田先生へお祝いの言葉を述べるみなさん。先生がいかに長い間 **kuwv** に貢献されたかがうかがわれます。

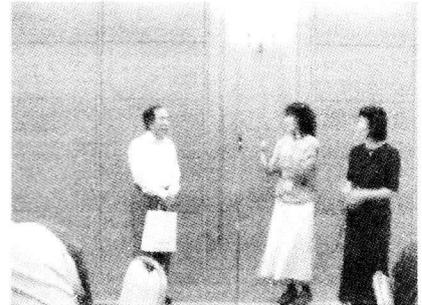
歓談のひとつ

山の話や、よもやまばばしに花が咲きました。





クラブを卒業して二十数年・・・・。
 こんな時期に、こんな楽しいひとときを過ごせる
 なんておもってなかったです。
 前田先生もみんなも
 一人一人がその人らしさを熟成させながら、
 時間が流れてきたんだなあ！
 ワンゲル OB クラブに入ったみたいでした。
 現役の人たちも、すぐそこに感じてしまった。



ちょっとだけ満月の月とは違うように見えるのは
 酔いのせいかなあ・・・と
 月を見ながら家路につく私でした。
 十六夜の月だったのですね。
 うれしい夜でした。



(森 恵利子)

デジカメの腕が未熟ですみませんでした。

写真・編集 梅 睦美

OB会会計報告

(平成15年9月1日～平成16年11月30日)

【 収入の部 】

OB会費納入	1,775,000
寄付	10,000
45周年総会懇親会残金(下記)	25,981
預金利息	1
計	1,810,982

【 支出の部 】

OB会報(やまざと)No.18印刷費	88,000
郵送費	94,320
小屋酒場備品代	43,942
小屋酒場食費	31,887
小屋酒場諸雑費	15,700
前田先生法学部長就任お祝い会補助	29,284
役員会議費	6,489
事務備品費	27,349
その他	1,050
計	338,021

【 差引剰余金 】

前回(15.8.31)繰越金	353,785
収入の部	1,810,982
支出の部	338,021
差引合計	1,826,746

○45周年記念総会・懇親会収支

《収入》

参加費	993,000
-----	---------

《支出》

カップ代	428,560
コテージ代	201,600
食料、酒代	167,218
2次会(小屋酒場)費用	23,741
雑費	9,812
連絡費	13,082
役員会議費	13,731
現役とのご苦労さん会	99,275
中村氏への花代	10,000

《残金》OB会会計へ入金(上記)	25,981
------------------	--------

OB会費ご協力のお礼

OB会費ご協力どうもありがとうございました。この場を借りて改めて御礼申し上げます。

(順不同、敬称略)

仙田 厚太郎	柳川 徹	吉本 林	良治 博	藤森 岡部	忠夫 伸一	山金 高橋	裕之 伸治
岩井 修	山村 嘉一	神林 家	博 雅幸	森 横井	仲 彦	高橋 難波	利行 宏淑
江竜 喜史	伊藤 上島	藤 仁	早苗 康生	大野 帯刀	恒雄 政信	藤 枝	利行 宏淑
安藤 北	清水 谷道	上馬 宇野	潔 正啓	大野 帯刀	圭子 泰樹	赤堀 浅井	敏仁 浩一郎
鈴木 昭夫	鍋島 服部	奥名 金井	澄 直久	辻 梅	典雅 敏郎	酒井 益川	教雄 珠美代
田村 郁夫	山中 吉田	祖父江 佐野	哲雄 節子	河嶋 高田	泰夫 元風	定田 藤田	誠 章三
登内 皓史	木津 白石	舟田 増田	富雄 重人	中村 深田	進 郁子	嶋山 山口	潤 雪枝
西尾 明憲	寺本 藤井	松下 松林	新一 毅	石田 岡崎	万里子 和彦	山 辻	白峰 泰彦
下出 昌嗣	吉野 青柳	間所 三宅	隆次 健一	岡崎 藤内	和彦 優好	土井 深井	亮 嘉浩
高田 昌嗣	畔山 石田	金森 北川	健一 克宣	竹内 田坂	明彦 敦子	真島 中村	浩志 哲也
森島 秀紀	加藤 小山	小林 塚本	淳一 多喜王	谷屋 安達	敏男 正人	野田 矢後	和裕 正弘
佐藤 武	芝田 長岡	中野 林	政司 正彦	黒崎 小森	剛 惠利子	川 小島	剛 裕子
亀田 武	守内 森川	山内 山上	慎一 高弘	小久保 興井	隆司 光将	柳村 柴田	美智子 祐介
川島 俊也	矢崎 小西	大家 川村	久子 敬	小阪 鈴木	隆 陽克	若山 三浦	悟 永陽
久島 進	津田 西田	村座 小島	芳治 和文	高橋 高倉	康之 智榮子	西田 小西	介 秀輝
池田 毅	野村 伊藤	藤井 渡辺	尚登 隆一	名倉 岡井	均 謙一	西田 杉村	夏樹 慶代
石橋 春昭	大島 柴田	坂井 田辺	直也 善朋	村井 磯見	匠 晃	福村 西	大輔
今井 善美子	辰野 橋正	津島 堤	利弘 律子	磯見 廣田	悠子 美雅		
上野 進	南 吉田	椿川 林		荒戸 廣田	秀和		
大崎 修司							
小川 邦弘							
清野 尚							
合津 武文							
小松 利之							
飯田 岩雄							
大磯 利之							
四十万 美津枝							
中山 泰恵							
村田 昭一							
穴田 欣二							
伊豫 史平							
黒崎 益夫							
篠島 勝之							
柴田 昌孝							
松浦 昌孝							

平成17年分のOB会費ご協力のお願い

OB会の運営は、OBの皆さんからの会費のご協力で成り立っています。OB会の趣旨にご賛同いただき、ぜひご協力をお願いします。

OB会費は同封の振込用紙または次の口座へお振込ください。

郵便局 00780-3-14120

北國銀行本店営業部 普通預金223703

どちらも、口座名は金沢大学ワンダーフォーゲル部OB会です。

※既に5年間の一括先払いをいただいている方には振込用紙は同封しておりません。

なお、会費は年間2,000円ですが、事務負担軽減のため、できれば5年間(平成16年～20年)の一括先払(=10,000円)をお願いしております。

OB一言通信

- ・ 役員の皆さんご苦労様です。どうか充分に楽しんでやって下さい。(6期 池田)
- ・ やまざと楽しく読ませていただきました。ありがとうございました。(17期 小島)
- ・ いつもお世話いただきありがとうございます。体力は落ちる一方、体重は増える一方で山から遠のくばかりですが、そのうち子供と一緒に白山に行きたいと願望だけは持っています。(26期 山口)
- ・ いつもご苦労かけ有難く思っています。新会長のもと、OB会が発展する事を祈っています。(13期 大島)
- ・ はや半世紀がたつとは。我々の時に10周年記念をやり、創世期の先輩を訪ね歩き、OB会も本格的に出来、楽しみな「やまざと」もVOL. 18になるとは。継続は力なりか。一步一步ゆっくり歩いていきましょう。(11期 矢崎)
- ・ 新役員の方々ががんばってください。(6期 合津)
- ・ いつもお世話いただきありがとうございます。ワングルは、学生時代思い悩みながらも4年間続けた部活動であり、OBとしてもかかわりをもちたい気持ちはあります。今は会社を辞めたりとまだ不安定な格好で、そちらへの時間的投資も出来ていませんが、いずれ何かOB会での仕事もしたく思っております。(43期 杉村)
- ・ 45周年おめでとうございます。旧役員の方々、長い間ご苦労様でした。新役員の方々、今後ともよろしく願います。(10期 木津)
- ・ 新しい役員の皆さんには、お世話かけますが、よろしく願います。(8期 穴田)
- ・ いろいろご苦労様です。(18期 坂井)
- ・ いつものことながらお世話なさっている方々に頭が下がります。感謝の言葉も思いつきません。今後ともよろしく願ひ申し上げます。(8期 山村)
- ・ 新役員の方々、会のお世話ご苦労様ですが、どうかよろしく願ひ致します。何の協力も出来ず恐縮です。「やまざと」を楽しく読ませて頂き、会報だけの皆さんとの絆を嬉しく思っております。細々ながらでの継続を願ってやみません。(7期 中山)
- ・ お世話になります。何も出来ず申し訳なく思っています。いずれ…(26期 藤田)
- ・ 楽しむ事が第一です。お互いに楽しむ事です。(11期 守内)
- ・ なつかしさと皆さんの元気が一杯つまった「やまざと」受け取りました。今後も期待しております。(21期 石田)

- ・ 「やまざと」ありがとう。役員の皆さんに心から感謝しています。若き日の夢や情熱がよみがえってくるような気がして、いつも愛読しています。(15期 金井)
- ・ 暮れには、カップありがとうございました。ワングルの思い出ともども大切にしたいと思います。(6期 上野)
- ・ よろしくお願ひします。(20期 中村)
- ・ 役員の皆さんには、お世話をかけております。11期の森川君の母校で仕事をさせてもらっております。9期の白井さんもお近くなのですが、ごくたまにしか会えません。東海地区の集いがあるといいですネ。(10期 寺本)
- ・ お手数をおかけしています。(25期 荒戸)
- ・ 新役員の方々、肩をはらず、ゆっくりとやって下さい。(13期 辰野)
- ・ 11期加藤忠好 会費1万円納入いたします。また、残りの1万円は大崎進先輩がビデオ編集のお礼だと送金されましたが、私の方では困るので、大崎先輩からOB会への寄付として扱ってください。(11期 加藤)
- ・ OB会新役員の方々、お世話何かと大変だと思いますがよろしく。(3期 西尾)
- ・ 15期増田富雄です。後輩の皆様、頑張ってください。(15期 増田)
- ・ 21期田坂です。よろしくお願ひします。(21期 田坂)
- ・ 世話のお仕事ありがとうございます。厳しい仕事の世界から離れ、老人の山を満喫できる体力づくりに励んでいます。今後ともよろしく。(6期 今井)
- ・ 「やまざと」18号27ページの“ワングルの卒業生は皆OBです。”に感動しました。大学卒業以後、ワングルに関わることなく、日々の仕事に追われ、また、遠隔の地に居るので、つい心の片隅に追いやって来た記憶を呼び起こされました。(30期 中村)
- ・ ご無沙汰しています。お世話になるばかりで申し訳ありません。「やまざと」いつもなつかしく拝見しています。(12期 西田)
- ・ OB会の運営ご苦労様です。「やまざと」楽しみにしています。先日(1月24日)、KUWV兵庫県OB会に、県外参加させてもらいました。加藤君の力作ビデオ「KUWV 45年の歩み」に感動し、午後からは、摩耶山星の駅から新神戸駅までの下りのコースを楽しくワンデリングし、充実した1日をすごさせていただきました。世話役の篠島さん、加藤君、宇野さんに感謝しています。(11期 畔山)

16年2月5日振込分まで



ツマトリソウ



富山県白木峰にて 雲上の湿原を気分よく歩く樫夫妻

金沢大学ワンダーフォーゲル部OB会・会報誌「やまざと」VOL. 19

発行日 ■ 平成16年12月

発行者 ■ 樫 典雅

編集責任者 ■ 大野 直子

印刷 ■ プリントショップ多田

金沢大学ワンダーフォーゲル部OB会

事務局 ■ 〒920-0226 石川県金沢市粟崎町2-111

電話076-237-8706 (大野直子)

E-mail ohno@yu.incl.ne.jp

KUWVOB会 HP ■ URL:<http://www.asahi-net.or.jp/~aa4m-okn/kuwv/ob/>

(15期・奥名氏が管理するホームページ。最新情報も得られ、面白いですよ！！)

樫 典雅 会長 E-mail togatoro@yahoo.co.jp

名倉 名簿担当 E-mail nag@po3.nsknet.or.jp

振込口座 ■ 郵便局/00780-3-14120/金沢大学ワンダーフォーゲル部OB会

振込口座 ■ 北國銀行本店/普 223703/金沢大学ワンダーフォーゲル部OB会